

## 矯正治療の開始時期

大人も子どもも

気になったときが適齢期



矯正治療というと、子どもがするもの、大人になってからではもう遅いと思っっている人が多いようです。

しかし、歯を支えている組織が健康ならば、年齢による制限はありません。50代60代で治療を受けられている人も多くいます。

## ○大人の治療

大人になると骨の発育が終了していますので、あごの骨の成長を利用した治療はできませんが、歯ならびの矯正治療は十分可能です。むしろ大人は歯ならびでの悩みが深かった分、本気で治したいと思っっている人が多いようです。矯正装置をよく使っている人は、治療期間が短くなったり、治療終了時の仕上がり具合もよりきれいになります。

## ○子どもの治療

一方子どもは、あごの骨の自然な成長を利用した治療ができるの

で、より有利です。個人差もありますが、7〜10歳くらいの乳歯と永久歯が混在する頃が、治療開始の適齢期です。この時期にあごの骨の成長を利用した治療をします。その場合、取り外しのできる矯正装置を使うことが多いです。

次に本格的な矯正治療を始めるのは、永久歯だけになった12歳以降のころが適齢期です。1本1本の歯に矯正装置をつけて、しっかりとしたかみあわせを完成させます。この2段階の治療が、もっとも理想的です。

鏡にむかってほほ笑んでみてください。いかがですか？あなたの矯正適齢期は、今かもしれません。

文 なべかけ歯科

渡邊 友香先生

## 那須町保育会 親子ふれあい広場

## ■日時・内容

7月21日(土) 午前10時～11時30分  
七夕飾り作り～おり姫ひこ星に願いを込めて～

■場所 黒田原第1保育園

■対象 就学前の乳幼児とその保護者

※子育て相談にも応じます。

■連絡先 黒田原第1保育園

☎72-0753

